

28
七
聖徒伝 53

「ただ二つに 一つの道」

申命記28章 祝福と呪い

申命記 8

【今日のアウトライン】

0. イントロダクション

I. 祝福の宣言 28章1～14節

II. 呪いの宣言 28章15～68節

III. まとめと適用

クリスチャンの祝福と呪い？

主イエスが求める私たちの選択



【アブラハム契約とは？】

聖書全体を貫く、大原則

神の世界回復と人類救済計画の柱

【三つの主な条項】

①子孫の約束

②土地の約束

③祝福(地上の諸民族の祝福)の約束

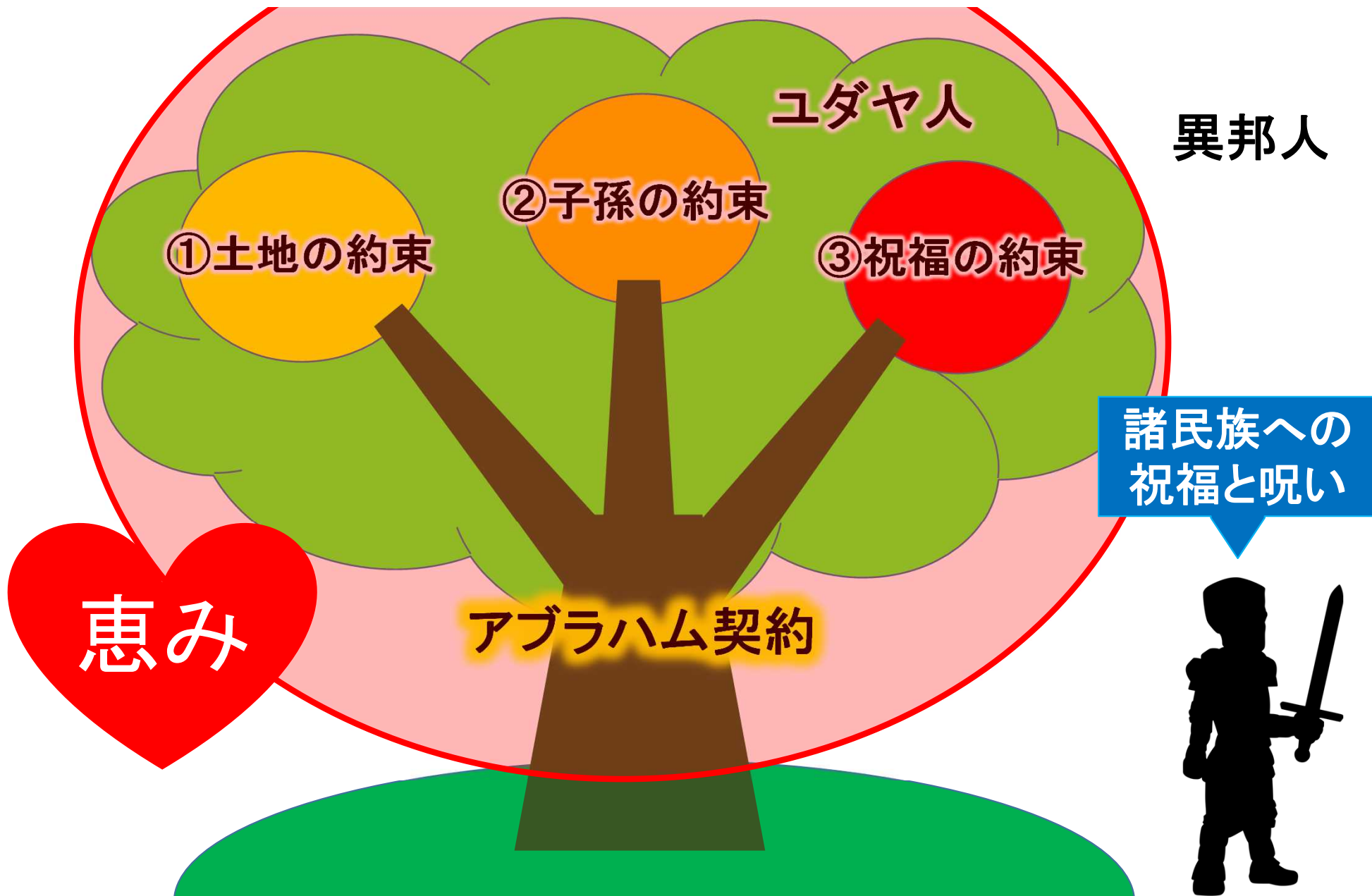
※付帯条項 ...祝福と呪い。イスラエルの生存保証。

※しるし ...割礼

イスラエルを
守り導く土台



【アブラハム契約】



【無垢の時代】

【良心の時代】

【人類統治の時代】

【約束の時代】

【律法の時代】

【恵みの時代】

【御国の時代】

天地創造

墮罪
~大洪水

バベルの塔事件

アブラハム
~ヤコブ

イスラエル
王国時代
メシア初臨

聖霊降臨
世界宣教
メシア再臨

千年王国
大審判
新天新地

①エデン契約

②アダム契約

③ノア契約

④アブラハム契約

⑤モーセ契約

⑥土地の契約

⑦ダビデ契約

⑧新しい契約

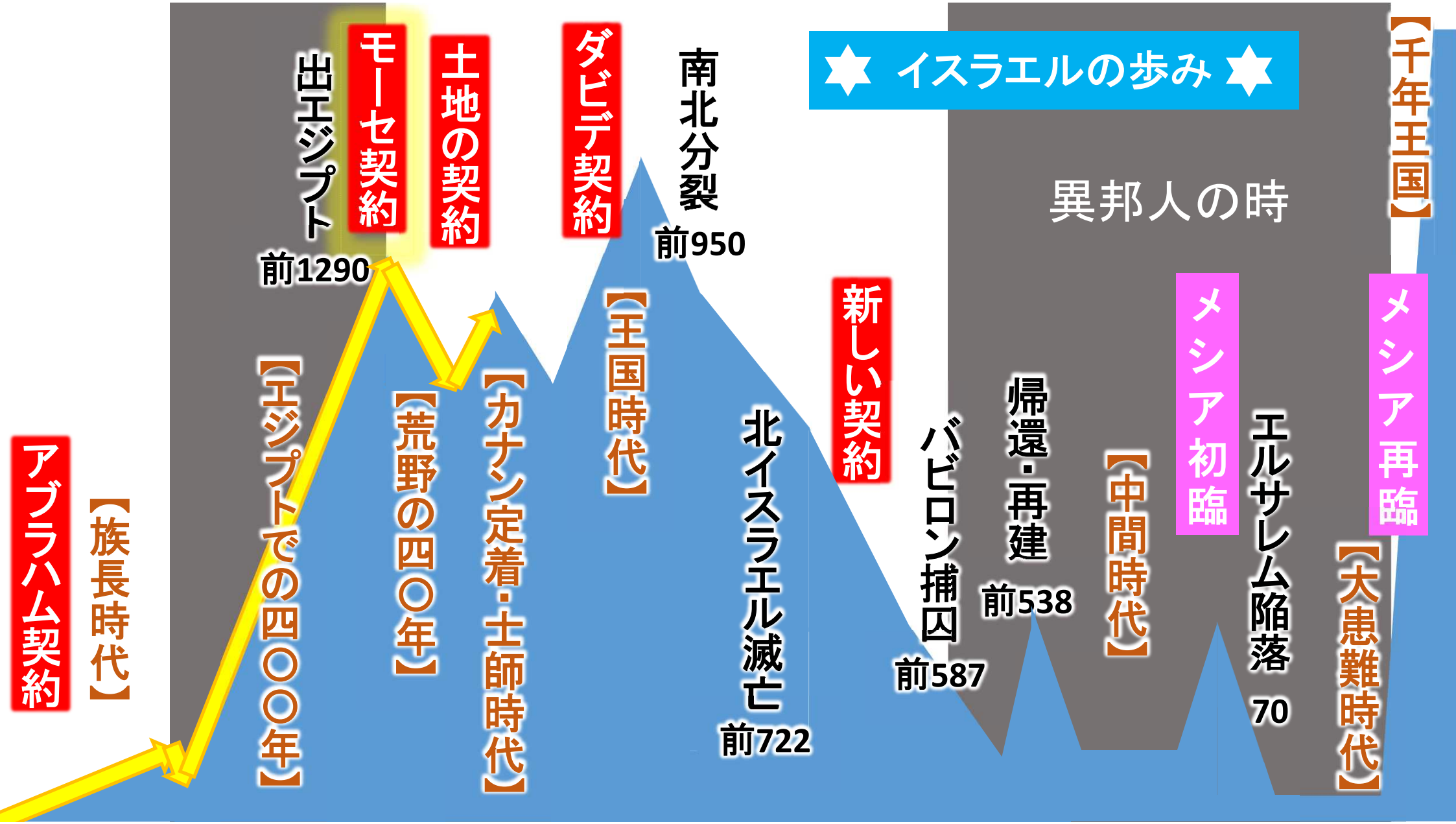
神の約束が、人類と世界の歴史を導く!!

過去

現在

未来

★ イスラエルの歩み ★



アブラハム契約

【族長時代】

【エジプトでの四〇〇年】

【荒野の四〇年】

【カナン定着・士師時代】

【王国時代】

北イスラエル滅亡
前722

バビロン捕囚
前587

帰還・再建
前538

【中間時代】

エルサレム陥落
70

メシア初臨

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

異邦人の時

南北分裂
前950

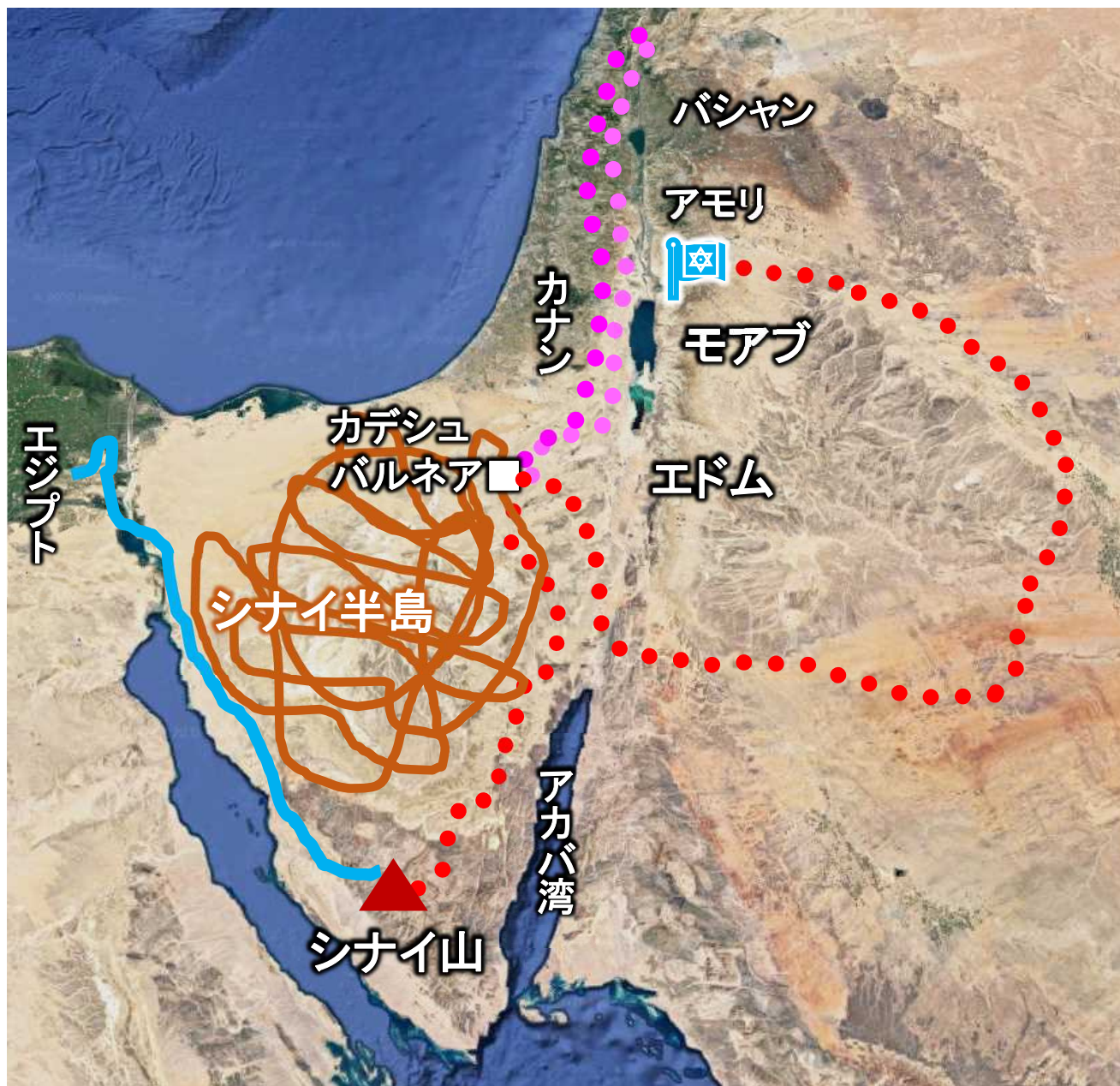
【荒野の40年】

■カデシュ・バルネア事件

イスラエルは、神に反逆し、
その世代の者は、荒野で
死に絶えることとなった。

■ エジプトから約束の地まで、
歩いて10日ほどの距離を
イスラエルは、40年放浪した。

■ ヨルダン川の東まで、
イスラエルはやってきた。



【申命記・アウトライン】

I. 過去の回顧 1～4章

ホレブ山地からヨルダン川東岸まで 1～4章

II. 律法の解説 5～26章

① 十戒 5章

② 主要な規定(シエマ6:4～5) 6～11章

③ その他の諸規定 12～26章

III. 未来の展望 27～30章

① 祝福と呪い 27～28章

② 「土地の契約」 29～30章

IV. 指導者の交代 31～34章

モーセからヨシュアへ



【律法が教える祝福と呪い】 レビ記26章のまとめ

■主に従うイスラエルへの3つの祝福

- ①物質的な祝福 ...季節の雨。豊かな実り
- ②平和の約束 ...悪い獣も、侵略者もなくなる
- ③主の臨在の約束 ...民の間に主が住まわれる

■不従順への5つの呪い、7倍の裁き

- ①病と敵からの恐怖 ...神が顔を背けたため。
- ②飢饉
- ③野の獣 ...荒廃。
- ④戦争 ...疫病、飢饉
- ⑤地の荒廃と民の離散



守れば、祝福
破れば、呪い
それが、律法

【祝福と呪いが教えること】

■ 律法は、「**聖**」であることをイスラエルに求める。

➡「**聖**」とは、「完全に他と区別された状態」。

■ 神が、恵みと憐れみにより、イスラエルを選ばれた。

➡イスラエルも神を選び取っていかなければならない。

■ 神を選べば**祝福**。拒めば**呪い**。 ➡**民の選択の結果**。

■ 解放された後の歩みにも、常に求められる選択がある。

➡神に従い**祝福**を受ける。 ➡神に逆らい**呪い**を受ける。

※クリスチャンにも、蒔いた種の刈り取り、懲らしめはある。

祝福と呪いは
神の民の
成長の原則!!



I. 祝福の宣言

申命記28章1～14節

サマリアの山地



【祝福の宣言】 申28:1～2

もし、あなたが、あなたの神、【主】の御声に確かに聞き従い、私が今日あなたに命じる主のすべての命令を守り行うなら、あなたの神、【主】は、地のすべての国々の上にあなたを高く上げられる。

あなたが、あなたの神、【主】の御声に聞き従うので、次のすべての祝福があなたに臨み、あなたについて行く。

■ まずなされるのは、祝福の宣言と約束。

➡ 常に先行しているのは神の恵み!!

■ 神の恵みの約束が先にある。

➡ 恵みに対する“**応答の結果**”が、“**祝福か、呪い**”



【祝福のリスト】 申28:3～6

あなたは町にあっても祝福され、野にあっても*祝福される。
あなたの胎の実も大地の実りも、家畜が産むもの、群れの中の子牛も群れの中の子羊も祝福される。
あなたのかごも、こね鉢*も祝福される。
あなたは入るときにも祝福され、出て行くときにも*祝福される。

* 労働の祝福 ...働く場所が、町でも、野(畑、牧草地)でも。

* 食事の祝福 ...日々の糧が十二分に与えられる。

* 生活の祝福・労働の祝福

➡聖書の一日は、夕から夕まで。

...夕方、家に帰るときも、朝、家を出るときも。



【3つの分野の祝福】 申28:7～10

【主】は、あなたに向かい立つ敵どもをあなたの前で敗走させる。彼らは一つの道からあなたを攻めて来るが、あなたの前で七つの道に逃げ去る。

【主】はあなたのために、あなたの穀物倉とあなたのすべての手のわざが祝福されるように命じられる。あなたの神、【主】があなたに与えようとしておられる地で、あなたを祝福される。

あなたが、あなたの神、【主】の命令を守り主の道を歩むなら、【主】はあなたに誓われたとおり、あなたをご自分の聖なる民として立ててくださる。

地上のあらゆる民はあなたに【主】の名がつけられているのを見て、あなたを恐れるであろう。



軍事的祝福

経済的祝福

名誉的祝福

【繰り返される、約束に基づく恵みと祝福】 申28:11～12

【主】があなたに与えるとあなたの父祖たちに誓われた*
その地で、【主】はあなたの胎の実、家畜が産むもの、大地の實りを豊かに恵んでくださる。

【主】はその恵みの倉、天を開き*、時にかなって雨をあなたの地に与え、あなたのすべての手のわざを祝福される。
それで、あなたは多くの国々に貸すが、借りることはない。*

* アブラハム契約が、イスラエルの恵みの基。

* イスラエルの恵みは、天から、主によって与えられる。

* イスラエルは恵みに満たされ、祝福の通り管とされる。



【聖なる自立の約束】 申28:13～14

私が今日あなたに命じる、あなたの神、【主】の命令に聞き従い、守り行うなら、【主】はあなたをかしらとし、尾とはされない。あなたはただ上になり、下になることはない。

私が今日あなたがたに命じるこのすべてのことばから右や左に外れ、ほかの神々に従い、それに仕えてはならない。

- 「聖」であるためにも、自立した民族であることが重要。
→神の民は、神以外の何者にも、支配されることはない。

繰り返し確認される、祝福の原則は、
主の御言葉に従うことのみ!!



Ⅱ. 呪いの宣言

申命記28章15～68節



エバル山

【のろいの宣言】 申28:15

しかし、もしあなたの神、【主】の御声に聞き従わず、私が今日あなたに命じる、主のすべての命令と掟*を守り行わないなら、次のすべてののろいがあなたに臨み、あなたをとらえる。


* 律法 → 出エジプト記から申命記までの613の全規約。

■ 愛なる神は、一方的に民を選び、恵みを約束された。

→ 無条件に子どもを愛し、全肯定する母性的愛。

■ 義なる神は、祝福とのろいによって、民を守り導く。

→ 子どもに約束と責任を教え、成長を促す父性的愛。



今の時代、
最近の教会に、
欠けがちなのは？

【六つの呪い】 申28:16～19

(A)あなたは町にあってものろわれ、野にあってものろわれる。

(C)あなたのかごも、こね鉢ものろわれる。

(B)あなたの胎の実も大地の実りも、群れの中の子牛も群れの中の子羊ものろわれる。

(D)あなたは入るときにもものろわれ、出て行くときにもものろわれる。

【六つの祝福】 申28:3～6

(A)あなたは町にあっても祝福され、野にあっても祝福される。

(B)あなたの胎の実も大地の実りも、家畜が産むもの、群れの中の子牛も群れの中の子羊も祝福される。

(C)あなたのかごも、こね鉢も祝福される。

(D)あなたは入るときにも祝福され、出て行くときにも祝福される。

祝福と呪い
対照はここまで



【列挙されていく、呪いの数々】 申28:20～23

【主】は、あなたのなすすべての手のわざに、のろいと混乱と懲らしめを送り、ついにはあなたは根絶やしにされて、たちまちにして滅びる。これは、わたしを捨てたあなたの行いが悪いからである。

【主】は疫病をあなたの身にまといつかせ、ついには、あなたが入って行って所有しようとしている地から、あなたを絶ち滅ぼす。

【主】は肺病、熱病、高熱病、悪性熱病、また干ばつ、立ち枯れ、黒穂病であなたを打つ。これらのものは、あなたが滅びるまで、あなたを追いかける。

あなたの頭上の天は青銅となり、あなたの下の地は鉄となる。

レビ記 26:19 わたしは、自分の力を頼むあなたがたの思い上がりを打ち砕き、あなたがたの天を鉄のように、あなたがたの地を青銅のようにする。

呪いの記述は祝福の4倍

書を越えた
交差対句法！

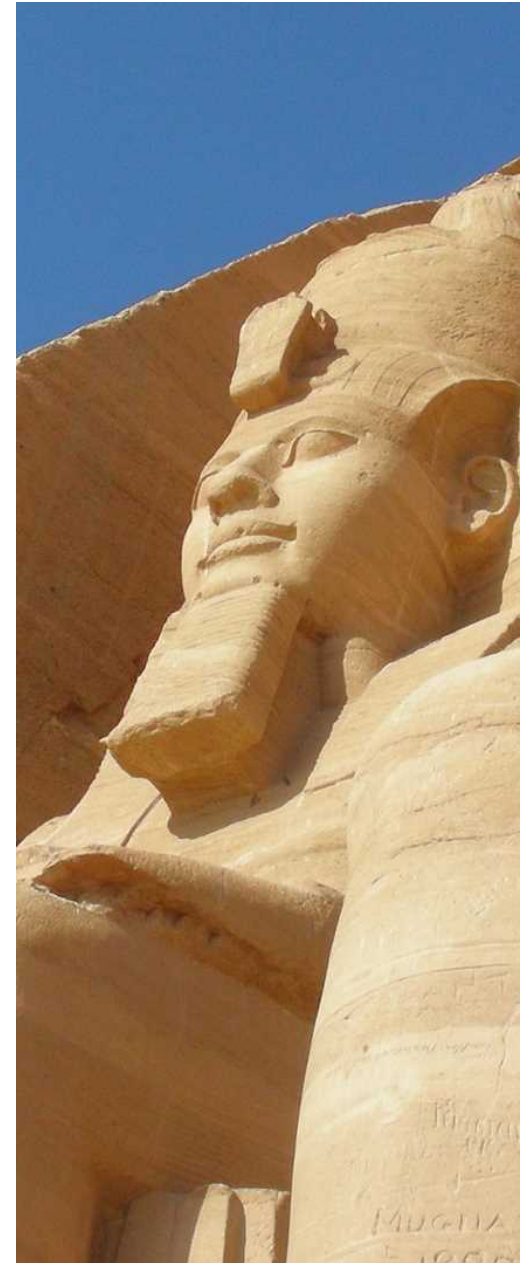
【降り注ぐのろいの数々】 申28:24～27

【主】はあなたの地に降る雨をほこりに変え、天から砂ぼこりが降って来て、ついにはあなたは根絶やしにされる。

【主】はあなたを敵の前で敗走させる。あなたは一つの道から攻めて行くが、敵の前で七つの道に逃げて行く。あなたのことは地上のすべての王国にとっておののきのもととなる。あなたの死体は空のすべての鳥と地の獣の餌食となり、しかも、これを追い払う者もない。

【主】はエジプト*の腫物、腫れもの、湿疹、疥癬をもってあなたを打ち、あなたは癒やされることがない。

* **エジプトは世の象徴** ...エジプトの病とは、性病など、人間の貪欲と結びついた病のことか。



【失われる祝福という光】 申28:28～29

【主】はあなたを打って錯乱させ、盲目にし、心を混乱させる。あなたは目の見えない人が暗闇で手さぐりするように、真昼に手さぐりするようになる。あなたは何をしても成功せず、いつも虐げられ、略奪されるだけである。あなたを救う者はいない。

- 出エジプトにくだった十の災いでは、
イスラエルは暗闇の災いから守られたが...
- 暗闇とは、光が失われた状態。
➡ のろいとは、祝福が失われた状況。



【取り去られた報酬】 申28:30～33

あなたが女と婚約しても、ほかの男が彼女と寝る。家を建てても、その中には住めない。ぶどう畑を作っても、その初物を味わうことはない。

あなたの牛が目の前で屠られても、あなたはそれを食べることはない。あなたのろばが目の前から略奪されても、返って来ない。あなたの羊が敵の手に渡されても、あなたを助ける者はいない。

あなたの息子と娘はほかの民に渡され、あなたの目は絶えず彼らを慕って衰えるが、あなたはどうすることもできない。あなたの大地の実りもあなたの労苦の実もみな、あなたの知らない民が食べる。あなたはいつまでも虐げられ、踏みにじられるだけである。

娘と婚約したら結婚し、種を蒔けば刈り取る。当然が当然でなくなるのが、のろい。すべては神の恵みだったと気づかされる。

【最たる裁き・ツアラアト・捕囚】 申28:34～37

あなたの目に見る光景で、あなたは気がふれる。

【主】はあなたの膝とももを悪性の腫物で打たれ、あなたは癒やされることがない。それは足の裏から頭の頂にまで及ぶ。

【主】は、あなたと、あなたが自分の上に立てた王とを、あなたも、あなたの先祖たちも知らなかった国に行かせる。あなたはそこで木や石の、ほかの神々に仕える。

【主】があなたを追いやられる先の、あらゆる民の間で、あなたは恐怖のもと、物笑いの種、なぶりものとなる。

- 主に逆らった姉ミリアムは、ツアラアトの裁きを受けた。
- イスラエルは主に背いた末に、バビロン捕囚の悲劇に至る。



【取り上げられる実りと恵み】 申28:38～42

畑に多くの種を持って出ても、あなたは少ししか収穫できない。いなごが食い尽くすからである。

ぶどう畑を作って手入れをしても、そのぶどう酒を飲むことも、ぶどうを取り入れることもできない。虫がそれを食べるからである。

領土のいたるところにオリーブの木があっても、あなたは身に油を塗ることができない。オリーブの実が落ちてしまうからである。

息子や娘が生まれても、あなたのものとはならない。彼らは捕らわれて行くからである。

あなたのすべての木と、大地の実りは、害虫が取り上げてしまう。



のろいとは、
祝福を
拒んだ結果

【のろいに飲み尽くされるイスラエル】 申28:43～46


あなたのうちの寄留者はあなたの上にもますます高く上って行き、あなたはますます低く下って行く。

彼はあなたに貸すが、あなたが彼に貸すことはない。彼はかしらとなり、あなたは尾となる。

これらすべてののろいが、あなたに臨み、あなたを追いかけて、あなたに追いつき、ついにはあなたは根絶やしにされる。あなたが、あなたの神、【主】の御声に聞き従わず、主が命じられた命令と掟を守らなかったからである。これらのことは、あなたとあなたの子孫に対して、いつまでも、しるしとなり、また不思議となる。



失われる自立



のろいが、
神への背きの
反面教師の
あかしとなる



【滅ぼされるイスラエル】 申28:47～51

あなたがすべてのものに豊かになる中で、あなたの神、【主】に喜んで心の底から仕えようとしないので、あなたは飢え渴き、裸となり、あらゆるものに欠乏し、【主】があなたに差し向ける敵に仕えることになる。主はあなたの首に鉄のくびきをはめ、ついにはあなたを根絶やしにされる。

【主】は遠く地の果てから一つの国を来させ、鷲が獲物に向かって舞い降りるように、あなたを襲わせる。その話すことばをあなたが聞いたこともない国である。

その国は横柄で、老人に敬意を払わず、幼い者をあわれまず、あなたの家畜が産むものや大地の実りを食い尽くし、ついにはあなたは根絶やしにされる。彼らは穀物も新しいぶどう酒も油も、群れの中の子牛も群れの中の子羊も、あなたには少しも残さず、ついにはあなたを滅ぼす。



バビロン捕囚
BC586

ローマによる
エルサレム陥落
AD586

【悲劇の極み・最も富んでいた者さえも】 申28:52～57

その国は、あなたの国中のすべての町囲みの中にあなたを閉じ込め、ついには、あなたが頼みとする高く堅固な城壁は落とされる。彼らが、あなたの神、【主】が与えられた国中のすべての町囲みの中にあなたを閉じ込めるとき、あなたは包囲と、敵がもたらす窮乏のために、あなたの神、【主】が与えてくださった、あなたの胎の実である息子や娘の肉を食べるようになる。

あなたのうちの最も優しく、ことのほか上品な男でさえ、兄弟や愛する妻や、まだ残っている子どもたちに対してさえ物惜しみをし、自分が食べている子どもの肉をだれにも分け与えようとはしない。あなたのすべての町囲みの中には、包囲と、敵がもたらす窮乏のために、何も残されていないからである。

あなたのうちの優しく上品な女で、あまりにも上品で優しいために、足の裏を地面に付けようともしない者でさえ、愛する夫や、息子や娘に物惜しみをし、

さらには、あらゆる欠乏のために、自分の脚の間から出た後産や自分が産んだ子さえ、ひそかに食べることまでする。あなたの町囲みの中が包囲と、敵がもたらす窮乏の中にあるからである。

【恐るべき呪い・かつてない災い】 申28:58～62

もしあなたが、この書物に記されている、このおしえのすべてのことばを守り行わず、この栄光に満ちた恐るべき御名、あなたの神、【主】を恐れないなら、【主】はあなたへの災害、あなたの子孫への災害を驚くべき仕方で下される。大きな長く続く災害、長く続く悪性の病気である。

主は、あなたが怖がっていたエジプトのあらゆる悪疫を、再びあなたにもたらされる。それがあなたにまといつく。

【主】は、このみおしえの書に記されていない、あらゆる病気、あらゆる災害までもあなたの上に臨ませ、ついにはあなたは根絶やしにされる。

あなたがたは空の星のように多かったが、少人数しか残されない。あなたの神、【主】の御声に聞き従わなかったからである。



①エジプトの
苦難への回帰

②未曾有の災い
大患難時代

【捕囚の民とされるイスラエル】 申28:63～65

かつて、【主】があなたがたを幸せにし、あなたがたを増やすことを喜ばれたように、【主】は、あなたがたを滅ぼし、あなたがたを根絶やしにすることを喜ばれる。あなたがたは、あなたがたが入って行って所有しようとしている地から引き抜かれる。

【主】は地の果てから地の果てまでのあらゆる民の間にあなたがたを散らす。あなたはそこで、あなたも、あなたの先祖たちも知らなかった、木や石で造られたほかの神々に仕える。

これら異邦の民の間であって、あなたは一息つくこともできず、足の裏を休める場もない。【主】はそこで、あなたの心を不安にし、目を衰えさせ*、たましいを弱らせる。

(* 目の光を失う、力を失うこと。)



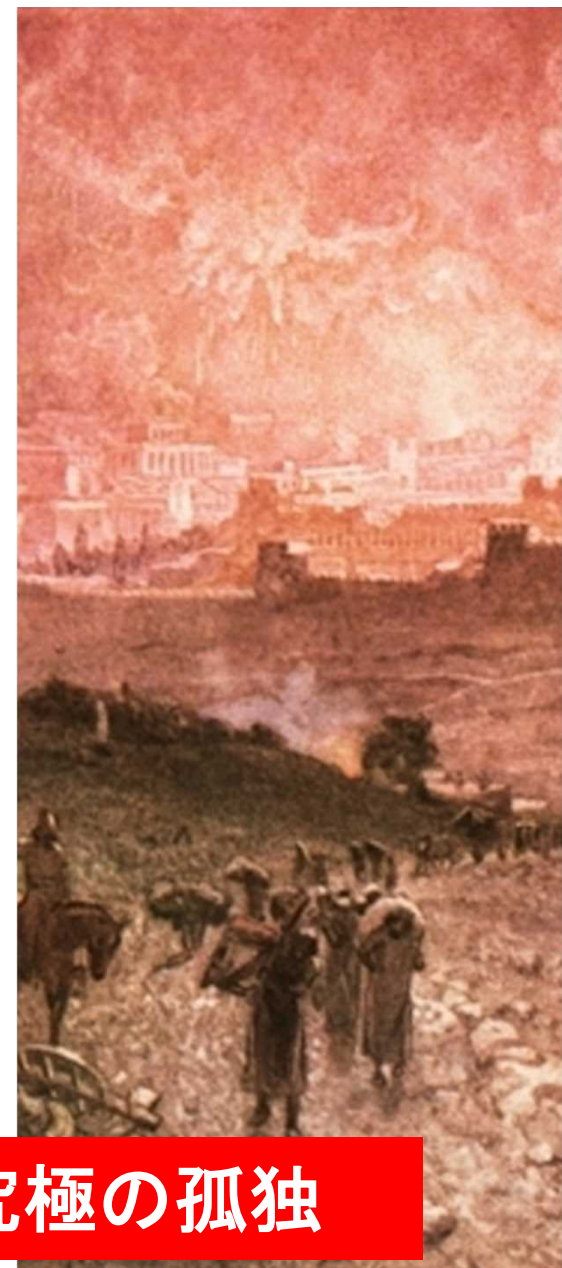
【地上の誰からも見捨てられて】 申28:66～68

あなたのいのちは危険にさらされ、あなたは夜も昼もおののき、自分が生きることさえ、おぼつかなくなる。

あなたは朝には「ああ夕方であればよいのに」と言い、夕方には「ああ朝であればよいのに」と言う。あなたの心に抱くおののきと、あなたの目に見る光景のゆえである。

私がかつて「あなたはもう二度とこれを見ない」と言った道を通して、【主】はあなたを船で再びエジプトに戻される。あなたがたが、そこで自分を男奴隷や女奴隷として敵に身売りしようとしても、買ってくれる者はいない。*

(* かつての奴隷以下の立場に落とされるということ)



神の民を待ち受ける、悪にすら相手にされない究極の孤独

Ⅲ. まとめと適用

クリスチャンの祝福と呪い？
主イエスが求める私たちの選択

サマリヤの山地



【神の契約が、イスラエルに教えた二つの原則を確認しよう】

■ 神の恵みは、一方的な神の約束に基づく恵み。

➡ アブラハムに与えられた無条件の契約が、イスラエルの礎。

➡ 神は、無条件に民を選ばれ、解放された、愛の神である。

■ 律法は、神の民にふさわしい、成長を求めるもの。

➡ 神の前に「聖」とされ、唯一の神を証しする神の民となるために。

➡ 神は、祝福とのおろいによって民に成長を促す、義の神である。

■ 神の恵みは、一方的に、無条件に与えられる。➡ 解放は、その結果。

解放された民は、主に従い歩むことを求められる。

➡ 祝福と呪いが導く。

【クリスチャンの救いと成長の原則を確認しよう】

■ すべて的人是、ただ、福音を信じて救われる。(義認)

➡ 神の一方的な愛の業が、十字架の贖いが、私たちを救う。

■ 信じたすべて的人是、聖霊に導かれ、成長することを求められる。(聖化)

➡ 信じた者の内に住まわれる聖霊に助けられ、キリストの愛の律法に従うことで、時に罪の刈り取りも経験しながらも、成長させられていく。

■ クリスチャンが犯した罪は、悔い改めることで赦される。(I ヨハネ 1:9)

➡ 犯した罪に、悔い改めもないならば、意図的に犯した、はなはだしい罪ならば、(例: アナニア。サツピラ使5章) この世の生涯で、厳しい刈り取りに直面させられることもある。

【主イエスに学ぶ、クリスチャンの聖別】

ルカ 14:26「わたしのもとに来て、自分の父、母、妻、子、兄弟、姉妹、さらに自分のいのちまでも憎まないなら、わたしの弟子になることはできません。

■「憎む」とは、選択。➡メシアである主イエスを第一に選べということ。

➡信仰者の成長の過程、成果とは、主イエスを選び取っていくこと。

マタ5:43～44『あなたの隣人を愛し、あなたの敵を憎め』*と言われていたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。
自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。

* 主イエスによる律法の要約。➡イスラエルの異邦人からの聖別。

■ 主イエスは、より積極的な聖別を求めた。自らの救いにとどまらず、滅びに至る敵対者の救いのために祈り、福音を伝えよと!!

【救いの原則に立って、与えられた使命に遣わされよう】

- 主イエスは、私の罪のために十字架にかけられ、死んで葬られ、復活された。この一方的な神の愛を、救いの恵みを味わい知ろう。
- 主は、愛する子である私たちに、成長することを求めておられる。キリストの愛の律法、使徒たちの教えに従って、自らを聖別する道へ。
- 救いは、永遠の約束に基づく恵み、決して失われることのないもの。一方で、信者には時に、刈り取りとしての厳しい種まきもある。
- 懲らしめすらも、神の恵みの内にある。悔い改めて、主に一步近づこう。味わわされる、さらなる恵みが、痛みを越えた喜びを与えてくれるから!!

「天のお父さま。

わたしは、み子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖(あがなう)うために十字架で死に、

②墓(はか)に葬(ほうむ)られ、

③三日目に復活(ふっかつ)したこと、を信じます。

わたしは、主の一方的(いっぽうてき)なめぐみによって、救われました。

主よ、あなたは、愛する子の成長(せいちょう)を 願(ねが)われる方です。

みおしえに従(したが)い、悔(く)い改(あらた)めつつ、歩ませてください。

ここから、与えられた使命(しめい)に よろこびもって つかわしてください。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。

アーメン」